



INTERNATIONAL Y's Men's Club of MISHIMA

No.512 7月
2020

強 調: キックオフ

例会日: 毎月第3火曜日 18:30~20:30 三島ワイズメンズクラブ CHARTERED OCTOBER 7.1977
例会場: 三島市民活動センター 4F 第2会議室 三島市本町3-29 本町タワー

会 長 日吉和代 A副会長 青木利治 B副会長 相川毅 書記 光永尚生 副書記 石川敏也 会計 相川毅

主 題 三島クラブ会長主題: 和・楽で活動を!! (日吉和代) 国際会長: 価値観、エクステンション、リーダーシップ (Jacob -Kristensen: デンマーク) アジア太平洋地域会長: 変化をもたらそう (David Lua: シンガポール) 東日本区理事: 変化をたのしもう! (板村哲也: あずさ部) 富士山部部长: ワイズだから出来ることがある! 粋にやろうぜ! 富士山部! (伊藤一芳: 富士宮)

今月のことば

ただ、神の国を求めなさい。 ルカによる福音書 12章31節

神の国を信頼していない人間が、付加されるようなものばかりを探し回っている。そのために、一喜一憂して、毎日を思い悩んで生きている。それでは、せっかく与えられたいのちを無駄にしてしまう。ただ「神が支配しておられる」という事実を「探しなさい」。

2020年7月例会: 7月21日(火) 18:30~ 三島市民活動センター4F 第2会議室 (三島市本町3-29 本町タワー)

受付: 藤田小夜子 Y's / 司会: 渡邊 近子 Y's

■ギャベル&バッジ引継式

- * 開会点鐘 会長 日吉 和代 Y's
- * 開会の言葉 相川 毅 Y's
- * ワイズソング斉唱 出席者一同 (中止)
- * ワイズの信条 司 会 (中止)
- * 会長挨拶 会長 日吉 和代 Y's
- * ゲスト・ビジター紹介 会長 日吉 和代 Y's
- * 誕生日・結婚記念日祝 親睦委員会
- * 食前の感謝 (中止)
- * 会 食 (中止)
- * 書記報告 今期の前半活動について
- * 委員会報告 ~出席全メンバーで協議
- * スマイル・出席率報告 親睦・プロドラ委員会
- * 閉会の言葉 岡田 美喜子 Y's
- * 閉会点鐘 会長 日吉 和代 Y's

■定時総会

- 事業報告・仮決算報告
- 次期事業計画・次期予算計画
- その他

Happy Birthday

該当者なし

Happy Anniversary

該当者なし



今期に向けて

会長 日吉 和代

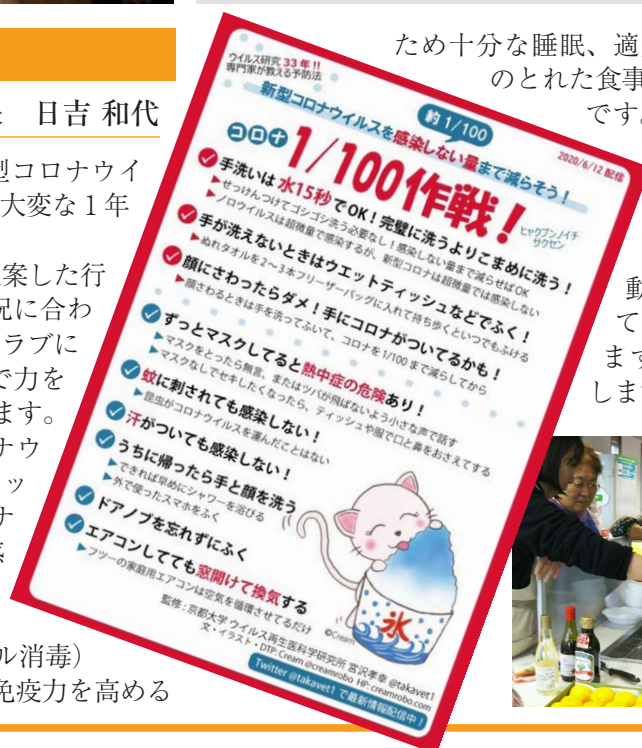
皆さま、こんにちは!! 前期後半から新型コロナウイルスにはばまれ石川会長の行事が大半休止、大変な1年間ご苦労さまでした。

今期もコロナに悩まされ、皆さまが計画立案した行事がいくつ実施できるか解りませんが、状況に合わせて活動できたらと思います。でも、三島クラブには農園があります。そこでは大空の下、皆で力を合わせれば、良い作物が出来ると期待しています。

大変な世の中になって参りました。コロナウイルスに「かからない」「うつさない」をモットーに活動できればと思っています。コロナに勝つには 感染経路①飛沫感染②接触感染です。これを断つ為に大切な事は、1. 手洗いというがいをする、2. マスクをする (咳の飛沫を広げない)、3. 手指の消毒 (アルコール消毒) を行い3密を去ける (密閉・密集・密接)、免疫力を高める

ため十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事に心がける事が大切です。一人一人、注意しながらコロナウイルスに打ち勝ちましょう。

今期は無理せず活動できる行事を実施して行ければと思っています。よろしく願います。



野外例会を提案します！

A 副会長 青木利治

新型コロナウイルスの影響により私たちの生活環境は大きく変化してしまいました。飛沫感染しやすい3蜜を避けるため飲食をとまなう例会は暫く難しいと思います。

今期の三島ワイズメンズクラブの活動は「社会を明るくする運動」「すこやかふれあいまつり」「だがしや楽校」など多くのイベントが中止になりましたので、今までの活動は出来なくなりました。今期、唯一活動できる「農園委員会」の活動が中心になると思います。そこで、例会を野外としたらどうでしょうか？農園活動の後に例会をおこなうことを提案します。当然、土日開催の昼間となります。ワイズ農園が例会場になります。

まずは、野外例会にてメンバーのコミュニケーションをはかることが大事だと思います。そして、広々とした野外にて新鮮な空気を吸って気持ちをリフレッシュしてやりませんか。この1年間はイレギュラーな対応することが必然となりますので提案します。今期2～3回位実施してはどうですか。



ところで、2011年から9年ぶりに小浜池が満水になりました。それも、前回の最高が170cmでしたが、7月16日(木)現在180cmで前回を超えました

今年雨が多く2m以上になるかもしれません。源兵衛川でも水量は多く、遊歩道は隠れるほどになってしまいました。そのため、源兵衛川を愛する会の川掃除は中止することにしました。三島市内の枯れていた湧水地が復活しています。久しぶりの風景なので、見に来てください。【写真は今の小浜池です】



2020-21 日吉会長年度に向けて

書記 光永 尚生

今期、書記を拝命しております光永尚生です。

とはいえ、半年余り三島クラブの皆さんとはほとんど、リアル対面ができずにお申し込みなく思っております。しかし、ZOOMという新兵器の登場で「はなれていてもつながっている」新しい、三島クラブライフができるかなあと、ひそかに考えてもいます。

書記としては、あまり貢献できないのですが、できることを、できるときに、一生懸命にやるというモットーで臨みます。一年間宜しくお願いいたします。

ちなみに、5月1日孫が生まれました。里羽(りう)ちゃんという女の子です。まだ、会えないので寂しく思います。【写真はラグビーです】



新年度に向けて

B 副会長・会計 相川 毅

今期日吉年度のB副会長・会計を担当します。

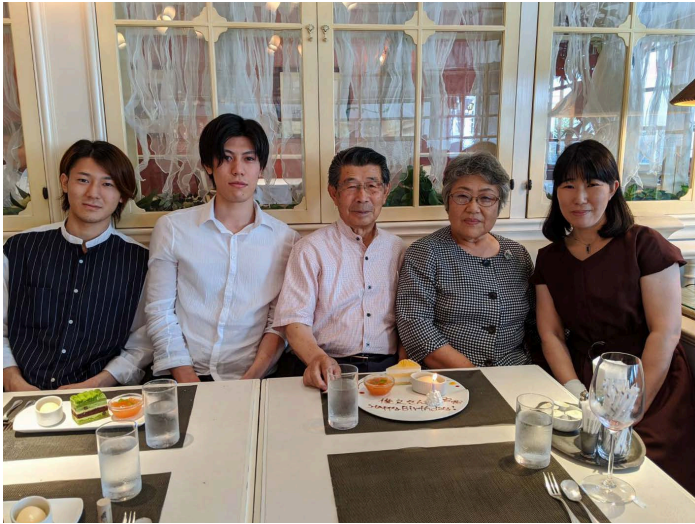
会計については、会費の問題を含め今後のクラブ運営の事をしっかりと考え、既存メンバーやこれから加入するメンバーにとって十分メリットのあるようにしたいと思います。

また、副会長として何ができるかわかりませんが、元々のクラブ編成のとおり、委員会の取り纏め役として活動できればと思っています。1年間よろしくお願ひします。【写真は大好きな「ももクロ」です】

監事として

監事 大村 俊之

近年疑念を抱いていることはワイズの信条「義務を果たしてこそ権利……」を本当に解って例会で唱和しているのだろうか？例えば最も初歩的な義務として、会員各係からの色々な連絡に対しての応答、様々な事業への出欠などの返事義務さえ果たさない人がいつも見受けられ、担当者が何度もメールをしたり問い合わせたりなど余計な負担をしているケースが多い。是非、今期は全員が催促なしで対応するスマートなクラブ運営にして頂きたい。多様な通信



手段がある時代であり心がけと担当者への感謝の気持ちさえあれば実践可能なはず。監査役としてのキックオフにあたり皆、初心にかえるべくメンバーに呼びかけておきます。(令和2年7月17日記)【写真は農園作業に協力してくれた孫メット達です】

富士山部地域奉仕事業主査として

富士山部地域奉仕事業主査 鈴木 忠雄



コロナ禍の中、大変な新年度の始まりとなりましたが、三島クラブを代表し富士山部地域奉仕事業主査として頑張ります。まずは、コロナ禍の中でもワイズが地域とYMCAをつなぐ架け橋になるような施策を実行していきたいと思えます。皆さまご協力をお願いします。【写真は東山荘の奉仕作業です】

新年度を迎えて

CS 委員会委員長 岡田美喜子

日吉新会長のもと、新年度を迎えました。残念ながら未だコロナ禍にあり、例年通りの例会開催やCS活動はできそうもありません。今年度は、活動の見直しや新たな活動の模索など、より良いCS活動を目指して充実した準備期間になればよいと思えます。

さて、我が家はここ2年、毎年家族が増え、さらにまた賑やかになる予定です。【写真は「家族集合」です】



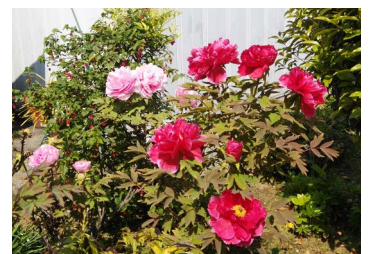
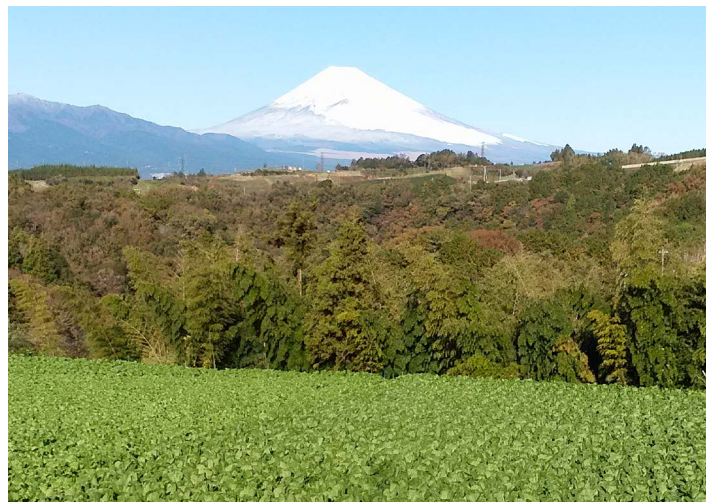
日吉会長年度に向けて

CS 絵画コンクール・農園委員長 藤田小夜子

前期後半の3月以降は全世界を巻き込んだ、いまだかつてないコロナウイルス感染渦で、日本中どころか、三島クラブも御多分に漏れず、役員会も、例会も中止状態のなかで、それでも唯一農園委員会は自然相手の活動という事もあって最後までやり終えることが出来ました。

日吉会長が誕生した第44年度は、CS活動に最も明るい会長さんであるのに、今のところ終息の見えないコロナ感染の為に、やむなく中止せざるをえない船出となりました。農園事業以外はクラブとしたら沢山の人の接触が殆どの事業が多いからです。こんな時だからこそ、変更、変革が必要なのでしょうか？

ともあれ、農園事業は広い畑で、富士山を眺めながら、熱中症とコロナ感染対策をしっかりといただき、無理のない様に、自然と作物の成長に、メンバーみんなでコロナ終息の来る日まで、触れ合ってゆきたいものです。【写真は農園見回りの日の富士山と自宅の河津桜と牡丹の花です】



新年度抱負

プロドラ・親睦・DBC 委員長 渡邊 近子

新年度を迎え、3委員会の委員長を仰せ使いましたが、いつ終息するかわからない新型コロナ、日本だけでなく、世界的な大流行も止まらない状況下の中で不安も拡大してきます。三島クラブも3月から例会を中止しております。

今年度の初例会が7月21日(火)に開催されますことは、私だけでなく、皆様も久しぶりに楽しみにしているかと思えます。簡素化で行いますが宜しくお願いします。

緊急事態宣言が解除となったのもつかの間、第2波も増え続けていて、今後の事業等はできるのかなど不安にはなりますが、皆さんの知恵をお借りして、今後、できることを考え、事業等を行っていきたく思っております。

ご協力をお願い致します。【写真は5番目の孫の那海(なみ)ちゃんです】



どんな時でも“できること探し”!!

ワイズメネット会長 大村 知子

メネット会委員長に再登板することになったことは先月のプリテンにも書きました。たった4名のメネットですがワイズメンズ活動に協力を惜しまないことはもとより、三島クラブメネット企画についてもウイメンとの協働によってコロナウイルスの困難な環境下にあっても「貢献できること探し」をしていきたいと思えます。(2020.7.17)【表紙の写真はメネット会主催のTOF例会です】

くまモンおじさんのプラタモリ紀行《三島クラブ編》

プラタモリで放送された場所で、くまモン光永が訪れた場所をシリーズで「プラタモリ紀行・三島クラブ編」としてお届けいたします。お楽しみに!



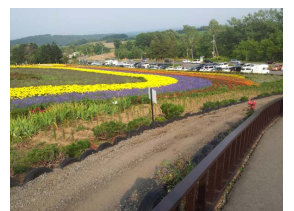
第1回「北海道中央・西部編～小樽海鮮から旭山動物園、富良野ラベンダーの香りを求めて」

記念すべき第1回目は、北海道西部中央編。新千歳空港からはもちろんレンタカー便利、650kmの旅の始まりは札幌から小樽までのドライブ。小樽では、倉庫群の運河を走る遊覧船には乗りたいところ。小樽は意外と坂の町ですが、いろいろな記念館があり、散策には最適。夏の時期は、食べ物屋さ



んに目がくらむので食べすぎには要注意。夜は札幌に宿泊して、観覧車に乗って、ジンギスカンとビール。余裕があれば札幌ラーメンまでチャレンジし、今は行きにくい、すすき野の町をしっかりと歩くと、夜の札幌も堪能。翌

日は、旭川の旭山動物園までロングドライブ、時間があれば層雲峡。なければ動物園を楽しんだ後に、富良野へ。美瑛町には、私たちの世代では憧れであったスカイラインのCMで有名な、ケンとメリーの丘の一面にラベンダーがさきほこる。たまにはと、妻と2人乗りバギー車で、ラベンダー畑の中をオフロードドライブ。夜は富良野の町にある東京から移住した女将が経営するペンションで少し幸せな気分ワインで乾杯。そして、最後は日高山脈や、星野リゾートのトマム近くまで足を延ばし、北海道の広さを満喫し新千歳へ。3泊4日の旅では、まだまだ北海道はわからない、再訪の誓い新たに空路九州へ。くまモンおじさんプラタモリ紀行の旅はつづく。【写真は上から「札幌時計台」「小樽運河一押しレストラン」「美瑛町のラベンダー畑」】



コロナ禍の新年度に思うこと

副書記・会報・広報委員長 石川 敏也

前期の後半からコロナ禍に襲われ、予定していた活動は自粛となり、でもこれでやっと日吉会長の新年度を無事迎えられると思っていたのもつかの間、コロナの猛威は鎮まるばかりか逆に自粛を要請されていたころよりも増え続けています。あの自粛は何だったのでしょうか?でも明らかに変わったのはコロナに慣れ始めてきたこと。こういった時が一番危ないと私の経験が警告しています。私なら大丈夫などと決して思わないこと。皆さん十分に注意をして今年度を無事に過ごしましょう。

でもそんな中、ワイズはいったい何ができるのでしょうか?今まさにワイズの意義が問われる1年となる気がします。みんなで一緒に悩みましょう。【写真は磐田市のヤマハ・コミュニケーションプラザを訪れた際のものです】



三島ワイズメンズクラブ 2020年7月号プリテン

<発行:会報・広報委員会(石川敏也・相川毅)>掲載内容に関することは ☎090-3566-6494(石川)まで、気軽にお問い合わせください。

在籍者	12名	メネット	一名	スマイル累計	134,302円
出席者	一名	ゲスト	一名	ブルタブ	0g
出席率	-%	ビジター	一名	ブルタブ累計	1,120g
メーキャップ	一名	総出席数	一名	古切手	0g
修正出席率	-%	スマイル	一名	古切手累計	1,492g